

専徳寺報

第453号

令和2年6月6日発行

浄土真宗本願寺派
専徳寺

専徳寺納骨堂受付中

〒740-0044 岩国市通津2764
☎0827-38-1124 FAX38-1000

http://sentokuji-iwakuni.net/

専徳寺

検索



※視聴方法が不明な方はお電話ください。
 ※インターネットが無理な方で視聴希望の方は、
 お電話・FAXにてご相談ください。

法座中止のお知らせ 雨安居（仏婦法座）

緊急事態宣言は解除されましたが、三密を避けて法座の開催はまだ難しい段階です。そこで、法座のご縁を待ち望んで下さる方々へ初めての試みとして「オンライン法座」を配信いたします。

御案内 オンライン法座

▼日時…6月22日(月) 昼1時半から(30分を予定)
 ▼内容…お勤め、法話など29日(月)の昼1時半まで、一週間視聴できます。
 ▼視聴方法 専徳寺のホームページ(アドレスは上記に記載)の「メニュー」の「Youtube法話」をクリックください。

再開します

- 小規模で再開したいと思えます。
- ① ついたち礼拝(月のはじめは礼拝日)
7月1日(月) 午前9時より45分間 ※8月はお休みです。
 - ② 仏婦月例会(毎月第二日曜日)
6月8日、7月13日 ※8月はお休みです。
 - ③ 子供会(毎月第二日曜日)
6月14日、7月12日 ※8月の一泊合宿は中止します。

如来・人・言葉 118

あなたの主食は何ですか？

藤枝宏寿

われわれ日本人が米を主食にしていることは常識であり、当たり前となっていて、毎日の食膳で「お米」が問題になることはめったにありません。

いきおい関心は副食(おかず)に集まる。汁ものは何タンパク源は何？ 魚か、肉か、卵か？ 野菜は何？ おひたしか煮込みか、あえ物か？ 香のものは？ 浅漬(あきざつ)か千枚漬か、はたまた「タクアンノニタノ」か？ 等々。毎食の献立に主婦は心を煩わしているのが実情ではないでしょうか。

いっぞや家内が忙しいとき、いつになっても何ら「おかず」ができていない。むっとなったが、ご飯に何かの瓶詰めを添えて味気なく食べているとき、ふと終戦前後のことが思いだされた。

「白いご飯(銀飯)が宝だった。芋や菜っ葉の入った「まぜ飯」で空腹をまぎらわせていたではないか。「主食」そのものが問題だったのだ。それなのに、今はどうだ。おいしい「銀飯」にあずかりながら、おかずしせきに小言をいうとは！ と自責の念にかられたのでした。

こうしてご飯をかみしめていて、ひよいと



2019 (令和1) 年度 専徳寺仏教婦人会決算報告

Table with 2 columns: 費目 (Expense Item) and 決算額 (Settlement Amount). Includes items like 専徳寺門徒講金 (80,000), 仏婦法座 (83,981), バス旅行費用 (66,500), 貯金利息 (6), 繰越金 (727,113), and 歳入合計 (957,600).

Table with 2 columns: 費目 (Expense Item) and 決算額 (Settlement Amount). Includes items like めぐみ本代 (15,600), 仏婦年会費 (8,000), 総会研修会費 (46,100), 交通費 (13,000), バス旅行 (209,447), 交際費 (45,000), 消耗品 (170), and 歳出合計 (337,317).

Summary table showing 収入合計 (957,600), 支出合計 (337,317), and 差引額 (620,283) in Yen.

2019 (令和1) 年度 ダーナ収支会計報告

Table with 2 columns: 費目 (Expense Item) and 決算額 (Settlement Amount). Includes 収入 (37,319), 貯金利息 (4), 繰越金 (445,453), and 歳入合計 (482,776).

Table with 2 columns: 費目 (Expense Item) and 決算額 (Settlement Amount). Includes 1 ダーナ (20,000) and 歳出合計 (20,000).

Summary table showing 収入合計 (482,776), 支出合計 (20,000), and 差引額 (462,776) in Yen.

上記収支会計は適正に処理されていることを認めます

令和2年5月26日

三井初美 岩中みどり



(新発意・慈生 [中学2年])



(次男・名爾 [小学3年])

仏法の「主食」は何だろうか？と問いが立ちました。即座に「お念仏だ」と自答はしましたが、さてさて今の時代、念仏が主食になっただろうか？とまたもの疑問。 仏教といっても宗派によって違うでしょう。祈禱、読経、座禅、唱題などその「主食」として異なるところは異なるかもしれません。 いや、ひよつとするとそれも名ばかりの主食で、金・健・快(3K)の「サプリメント」を主食だと思っている人も多いのではないかと...? いま一度、自ら再確認しました。「主食」とは「わたしのいのちを本当に支え、生かすもの」、つまり「わたしの人間としての生まれ甲斐」を与えてくださる 「ひかりといのちさわみなき 南無阿弥陀仏」ではないか。この念仏という「主食」をなおざりにして、一切の聖教(※)という「副食」に停滞すべきではない。 副食の味わいにたすけられながら、主食に真の活力を得させていただくべきだと思った朝餉の一時でありました。(おわり)

寺内だより



み仏にいだかれて「葬儀勤修」

5月3日御往生 青木

Article titled 「福井新聞「心のしおり」」(令和元年十月二日) with a screenshot of a website. Text discusses the importance of the Buddhist faith in modern times and mentions a website for the temple.

法座勤修 (宗祖降誕会) 5/24

五月の二十四日の一時半より、寺内にて宗祖降誕会の法要をいとなみました。

ご恩を偲びました「法事勤修」 4/20~5月